



■発表申込方法：

発表申込先に、電子メールで下記の項目をお送りください。

なお、メールの件名には「第6回研究会申込」とお書きください。

- (1) 発表タイトル
- (2) 発表者（登壇者に○）
- (3) 所属
- (4) 概要（200字程度）
- (5) 連絡先住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス
- (6) 懇親会参加希望の有無  
（懇親会の情報は本募集の末尾に記載しています）
- (7) その他、発表に関する要望

※発表申込締切：2013年1月15日（火）

※発表申込先：山口大学 鷹岡 亮 宛 E-mail：ryo@yamaguchi-u.ac.jp

■発表原稿の提出：

1. 原稿サイズと枚数

原稿は、A4判で、2枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。

2. 原稿の様式

学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページに掲載しております

「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。その際、「英文アブストラクト」にかえて「和文アブストラクト」を記載してください。

[学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページ] <http://www.jsise.org/society/format.html>

3. 原稿送付方法と送付先

原稿は、フォント埋め込みされた PDF 形式で、下記のメールアドレス宛に添付して送信して下さい。なお、原稿を PDF に変換する際に、図の解像度を明示的に指定し（300dpi 以上）、鮮明に印刷可能であることを確認してください。

また、学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページに掲載しております「著作物利用許諾書」をダウンロード、必要事項をご記入の上、発表原稿と併せて電子メールでお送り下さい。

[学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページ] <http://www.jsise.org/society/format.html>

※原稿提出締切：2013年2月8日（金）

※メールの件名：「第6回研究会発表原稿（お名前）」でお願いします。

※原稿等送信先：山口大学 鷹岡 亮 宛

E-mail: ryo@yamaguchi-u.ac.jp

■懇親会

研究会終了後、大学内にて特集論文研究会と合同で懇親会を予定しています（会費は3,000～4,000円を予定）。発表申し込みをされる方で参加希望の方は、申込時にその旨をご連絡ください。また、聴講希望の方で参加希望の方は下記連絡先までご連絡ください。参加人数を把握するために、事前のお申し込みをよろしく願いいたします。

■問い合わせ、発表申込、原稿提出先（懇親会事前申込含む）：

山口大学教育学部 鷹岡亮

E-mail：ryo@yamaguchi-u.ac.jp

電話：083-933-5460（直通）

## 教育システム情報学会 (JSiSE) 2012 年度 特集論文研究会 発表募集

担当：小西達裕 (研究会委員会/学会誌編集委員会)  
真嶋由貴恵 (学会誌編集委員会：論文特集「医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育」担当幹事)  
合田美子 (学会誌編集委員会：論文特集「ICT を活用した教育の質保証」担当幹事)  
林 雄介 (学会誌編集委員会)

- テーマ : 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育 および, ICT を活用した教育の質保証
  - 開催日 : 2013 年 3 月 16 日 (土)
  - 開催場所: 山口大学吉田キャンパス 教育学部 (〒753-8513 山口市吉田 1677-1)  
<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/page.php/index/page/id/13>
  - 発表申込締切: 2013 年 1 月 15 日 (火)
  - 原稿提出締切: 2013 年 2 月 8 日 (金)
- ※論文特集の投稿期限は 2013 年 4 月 20 日です。

### ■趣旨

ICT (Information Communication Technology) の高度化により, 学習・教育の環境は, 研究型から実践型へシフトしてきています. そこで本研究会では, これまで本学会では投稿が少なかった医療分野など専門職を育成する実践重視型の教育活動や, ICT 基盤の普及によって可能となった大量の学習活動データの活用や多面的な教育実践評価, さらにそれらに立脚した教育改善プロセスに着目し, 「医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育」と「ICT を活用した教育の質保証」の 2 つのテーマに焦点を当てた発表を募集します.

本研究会は 2014 年 1 月発刊予定の本学会学会誌 2013 年度論文特集と連動した企画となっており, 希望者には研究会での発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます. 発表者は, コメント希望の有無で 2 種類の発表形式を選択できます. コメントを希望されます場合には, 研究会委員ならびに編集委員会委員が分担してご提出いただきました研究会原稿を読ませていただき, 研究会での発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます. このコメントを参考にしていただき, 論文特集にご投稿いただきたいと考えております. 多くの発表申し込みをお待ちしております.

### ■主な対象

#### A) 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育

医療・看護・福祉分野においては, 人そのものを対象とするので, コンピュータなどの ICT の活用はなじまないとされてきました. しかし, 一方では, マルチメディアを活用した e ラーニングが多くの医療系大学や病院などに導入され, ICT を活用して膨大な知識の効率的な学習, 新しい知識の定着, 医療・看護技術の習得などで, 高い学習効果が得られたことが報告されています. 最近では医療人育成のために体系化された教育プログラムにこそ e ラーニングや ICT の活用が効果的である, との声も聞かれるようになってきました.

そこで本特集では, 医療・看護・福祉分野において求められている「高い実践能力をもつ人材の育成, 専門知識におけるナレッジマネジメント, 学習者支援, 学習コンテンツの設計, インストラクショナルデザイン, 医療サービスの質保証ならびに質評価, e ラーニング教材制作, 臨床や教育機関での実践・運営環境の構築, 著作権処理」をキーワードにして, この分野における専門職教育に必要な知識や技能の習得を支援する研究・開発・実践に関する論文を募集いたします.

#### B) ICT を活用した教育の質保証

教育現場に ICT が初めて導入されてから何年も経ち, 現在では, 教育の質保証または向上, 教育の実質化, そして学習支援に活用されています. その用途には, 大学改革を促進するために, 教学マネジメントの強化に関する IR(Institutional Research), 教職員向けの研修(FD/SD), 図書館や博物館などを含む教育施設や教育機関との連携など組織的な利用があります. また, 学習者の主体的な学びを実現するために, e ラーニングや e ポートフォリオなどを用いた教育実践や評価も進められています.

このような背景を踏まえ、本特集では、教育の質保証・実質化に関連する研究を広く募集します。IR, FD/SD, 教育連携などと合わせて、システム開発やコンテンツ作成, 学習支援の環境や技術, 教育実践と評価, カリキュラム設計, インストラクショナルデザイン, 学習科学など, 教育に関連した幅広い分野からの論文を募集いたします。

■発表申込方法：

発表申込先に電子メールで下記の項目をお送りください。

(注)メールの題名に「2012年度 JSiSE 特集論文研究会申込」と必ずお書きください。

※発表申込締切：2013年1月15日（火）

- (1) 発表タイトル
- (2) 発表者（登壇者に○）
- (3) 所属
- (4) 概要（200字程度）
- (5) コメント希望の有無
  - ・有りの場合の発表時間は40分（発表20分，質疑20分）
  - ・無しの場合の発表時間は25分（発表20分，質疑5分）
- (6) 連絡先住所，氏名，電話番号，電子メールアドレス
- (7) 懇親会参加希望の有無（懇親会の情報は本募集の末尾に記載しています）
- (8) その他，発表に関する要望

■発表原稿提出方法：

原稿提出先に，フォント埋め込みされた PDF 形式で，電子メールにて原稿を送信下さい。なお，原稿を PDF に変換する際に，図の解像度を明示的に指定し(300dpi 以上)，鮮明に印刷可能であることを確認してください。

※原稿提出締切：2013年2月8日（金）

1. 原稿サイズと枚数

A4用紙で，コメント希望の有無によって以下の枚数制限があります。

- ・コメント希望【有】：6枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。
- ・コメント希望【無】：2枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。

2. 原稿の様式

学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページ

<http://www.jsise.org/society/format.html>

に掲載しております「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。

3. 原稿送付方法と送付先

以下のあて先に，フォント埋め込みされた PDF 形式で，電子メールにて原稿を送信下さい。なお，原稿を PDF に変換する際に，図の解像度を明示的に指定し(300dpi 以上)，鮮明に印刷可能であることを確認してください。

また，学会 Web サイトの研究会報告執筆要領ページ

<http://www.jsise.org/society/format.html>

に掲載しております「著作物利用許諾書」をダウンロードし，必要事項をご記入の上，発表原稿と併せて電子メールにて送信下さい。

■懇親会

研究会終了後，大学内にて第6回研究会と合同で懇親会を予定しています(会費は3,000～4,000円を予定)。

発表申し込みをされる方で参加希望の方は，申込時にその旨をご連絡ください。また，聴講希望の方で参加希望の方は下記連絡先までご連絡ください。参加人数を把握するために，事前のお申し込みをよろしくお願いいたします。

■問い合わせ，発表申込，原稿提出先：

広島大学大学院工学研究科情報工学専攻 林雄介 E-mail : hayashi@lel.hiroshima-u.ac.jp

## 論文特集 Call For Paper

### 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／ ICT を活用した教育の質保証

#### 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／ICT を活用した教育の質保証

ICT (Information Communication Technology) の高度化により、学習・教育の環境は、研究型から実践型へシフトしてきています。そこで本特集号では、これまで本学会では投稿が少なかった医療分野など専門職を育成する実践重視型の教育活動や、ICT 基盤の普及によって可能となった大量の学習活動データの活用や多面的な教育実践評価、さらにそれらに立脚した教育改善プロセスに着目し、「医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育」と「ICT を活用した教育の質保証」の2つのテーマに焦点を当てた論文を募集します。

#### 1. 対象分野

##### A) 医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育

医療・看護・福祉分野においては、人そのものを対象とするので、コンピュータなどの ICT の活用はなじまないとされてきました。しかし、一方では、マルチメディアを活用した eラーニングが多くの医療系大学や病院などに導入され、ICT を活用して膨大な知識の効率的な学習、新しい知識の定着、医療・看護技術の習得などで、高い学習効果が得られたことが報告されています。最近では医療人育成のために体系化された教育プログラムにこそ eラーニングや ICT の活用が効果的である、との声も聞かれるようになってきました。

そこで本特集では、医療・看護・福祉分野において求められている「高い実践能力をもつ人材の育成、専門知識におけるナレッジマネジメント、学習者支援、学習コンテンツの設計、インストラクショナルデザイン、医療サービスの質保証ならびに質評価、eラーニング教材制作、臨床や教育機関での実践・運営環境の構築、著作権処理」をキーワードにして、この分野における専門職教育に必要な知識や技能の習得を支援する研究・開発・実践に関する論文を募集いたします。

##### B) ICT を活用した教育の質保証

教育現場に ICT が初めて導入されてから何年も経ち、現在では、教育の質保証または向上、教育の実質化、そして学習支援に活用されています。その用途には、大学改革を促進するために、教学マネジメントの強化に関する IR(Institutional Research)、教職員向けの研修(FD/SD)、図書館や博物館などを含む教育施設や教育機関との連携など組織的な利用があります。また、学習者の主体的な学びを実現するために、eラーニングや eポートフォリオなどを用いた教育実践や評価も進められています。

このような背景を踏まえ、本特集では、教育の質保証・実質化に関連する研究を広く募集します。IR、FD/SD、教育連携などと合わせて、システム開発やコンテンツ作成、学習支援の環境や技術、教育実践と評価、カリキュラム設計、インストラクショナルデザイン、学習科学など、教育に関連した幅広い分野からの論文を募集いたします。

#### 2. 論文種別

すべての種別の論文（原著論文、実践論文、ショートノート、実践速報）を募集します。今回は特に、今後、ICT を活用した教育方法の発展が期待される医療・看護・福祉分野における実践および ICT 基盤を活用した教育改善やそれにつながる学習活動データ活用、教育実践評価に関する優れた事例やユニークな取り組みなど、速やかに公表することにより本学会会員の参考となるショートノートや実践速報の積極的な投稿を奨励します。なお、査読結果により、投稿時とは異なる種別での採録となる場合もあります。また、特集号編集委員会の判断で、一般投稿論文として扱う場合もあります。

### 3. 投稿要領

教育システム情報学会学会誌原稿執筆要領に準じます。詳細は教育システム情報学会の Web ページで確認してください。以下、Web 投稿の際には以下の点にご注意ください。

- ・すべての方へ：「投稿種別」で「特集号」を必ず選択してください。
- ・特集研究会（2013年3月16日（土）於；山口大学）で発表を行った方へ：投稿情報入力の際に「事務局への連絡事項」の欄に、特集研究会での発表題目と発表番号を記載してください。

### 4. スケジュール

特集研究会：2013年3月16日（土） 於；山口大学吉田キャンパス 教育学部

発表申込締切：2013年1月15日（火）

原稿提出締切：2013年2月8日（金）

投稿原稿〆切：2013年4月20日（土）

掲載予定巻号：2014年1月1日発行予定の学会誌（Vol.31, No.1）

### 5. 特集号編集委員会

委員長：仲林清（千葉工業大学），副委員長：松居辰則（早稲田大学），小西達裕（静岡大学）

特集幹事：真嶋由貴恵（大阪府立大学：「医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育」担当幹事），

合田美子（熊本大学：「ICT を活用した教育の質保証」担当幹事），

林雄介（広島大学），小島一晃（早稲田大学），

委員：学会誌編集委員＋特集編集委員（予定）

### 6. 問い合わせ

- ・特集号全般に関する問い合わせ：

特集号編集委員会幹事 林 雄介（広島大学 E-mail: hayashi@lel.hiroshima-u.ac.jp）

- ・Web 投稿に関する問い合わせ：

教育システム情報学会編集事務局（電話：03-5389-6492 E-mail: jsise-edit@bunken.co.jp）

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-4-19 株式会社国際文献印刷社 長澤

\*\*\*\*\*  
**教育システム情報学会(JSiSE) 2012年度第4回研究会 開催報告**  
 \*\*\*\*\*

■テーマ：「スキル学習とその支援技術／一般」

■開催日：2012年11月10日（土）

■開催場所：和歌山大学システム工学部B棟B101室

■担当：曾我真人／柏原昭博／小尻智子／長谷川忍

■発表件数：15件，参加者数：47名

■概要：2012年11月10日（土）に、和歌山大学において2012年度第4回研究会を開催し、15件の発表があり、参加者は47名でした。本研究会では、「スキル学習とその支援技術」をテーマとして設定し、テーマであるスキル学習支援に関する発表は6件で、動作学習としては、実世界のグレンデでARを応用したスキー学習支援手法、動作学習支援にKinectを利用するもの、モーションキャプチャシステムを利用するもの、ビデオを利用してコーチングのトレーニングを行うものなどがありました。動作学習以外では、和声学習支援や、非言語認知スキルからの自閉症スペクトラムの自動推定の研究があり、スキル学習支援の分野の広がりが見られた研究会でした。また、一般発表としては、プログラミング学習支援に関する研究が4件あり、活発に議論されました。そのほかに、教室の座席配置決定問題へのGAの応用、介護実務者の学習支援、モバイル端末とPCによる学習支援の比較、産学連携プロジェクトの実践報告など、バラエティに富んだ研究発表及び活発な質疑応答が行われました。研究会終了後、懇親会を開催し、11名の参加者が交流を深めました。

■JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。  
 この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

■年間購読料 4,000円／年6回発行＜送料込＞

◆◇ 研究報告バックナンバーのお求めは ◇◇

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、（株）毎日学術フォーラムまでお申し込みください。1部1,300円（送料共）です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp URL : http://maf.mycom.co.jp

■■■■■■■■ **JSiSE 2012年度 研究会年間予定表** ■■■■■■■■

日時	テーマ / 会場	担当
第5回研究会 日程： 2013年1月12日（土）	場 所：東北大学 テーマ： ネットワークコンピューティングと これからの教育・学習環境／一般	佐々木整 三石 大 妻鳥貴彦
第6回研究会 日程： 2013年3月16日（土）	場 所：山口大学（吉田キャンパス） テーマ： 教育の情報化と情報教育／一般	松永公廣 西野和典 西端律子 鷹岡 亮
特集論文研究会 日程： 2013年3月16日（土）	場 所：山口大学（吉田キャンパス） テーマ：医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育／ ICT を活用した教育の質保証	小西達裕 林 雄介 真嶋由貴恵

# 「JSiSE 学生研究発表会」発表者募集のお知らせ

教育システム情報学会 渉外・活性化委員会

関係者各位

平素は、教育システム情報学会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。

さて、教育システム情報学会 渉外・活性化委員会では、恒例の「学生研究発表会」を下記の通り企画しました。

発表してみたいけれども学会はちょっと…という学生諸君、自分の研究に関して、広くアドバイスを求めたい、力試しをしてみたい、という院生諸君、指導教員として、年度のまとめとして発表させたい、と考えるの先生方、ふるって発表申し込みのほど、お願い申し上げます。

記

## 1) 開催地区、開催都市、開催日：(括弧内は、共催支部名)

開催地区	開催都市	開催場所	開催日 2013 年
北海道	千歳	千歳科学技術大学	3月11日(月)
東北	山形	山形大学	2月27日(水)
関東	千葉市	放送大学	3月11日(月)
北信越	長岡	長岡技術科学大学	3月11日(月)
東海	名古屋	名城大学名駅テライト (名古屋駅前桜通ビル 13 階)	3月7日(木)
関西	大阪	関西学院大学大阪梅田キャンパス	3月9日(土)
中国	東広島	東広島市市民文化センター	3月2日(土)
四国	高松	香川大学	3月19日(火)
九州	熊本	熊本大学	2月28日(木)
沖縄	那覇	琉球大学	3月8日(金)

## 2) 発表方法：

\*研究発表 (口頭発表)

\*ポスター発表 (会場によっては募集しておりません。)

## 3) 発表者資格：

大学生 (短大生、高専4・5年生・専攻科を含む)、

大学院生 (マスターコース、ドクターコース在籍者)

社会人学生も参加可能です。

\*JSiSE 正会員の推薦が必要です。

\*留学生の方の発表 (英語・日本語) の発表も歓迎します。

\*発表場所 (地区) は、自分の所属する大学の場所と一致していなくても結構です。

\*発表申し込み方法：別添の「JSiSE 学生研究発表会発表申込方法」参照のこと

## JSiSE 学生研究発表会 発表申込方法

2012 年度 開催地区一覧

開催地区	連絡先メールアドレス	申込締切 2013 年	発表原稿提出締切 2013 年
北海道	小松川 浩 hiroschi@photon.chitose.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
東北	加納 寛子 kanoh@pbd.kj.yamagata-u.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
関東	仲林 清 knaka@net.it-chiba.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
北信越	中平 勝子 katsuko@vos.nagaokaut.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
東海	山崎 初夫 yamasaki@meijo-u.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
関西	梶木 克則 kajiki@koshien.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
中国	田中 一基 kazumoto@hiro.kindai.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
四国	林 敏浩 hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
九州	久保田真一郎 kubota@cc.kumamoto-u.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時
沖縄	谷口 祐治 taniguchi@cc.u-ryukyu.ac.jp	1月25日(金)17時	2月10日(日)17時

### ◆発表申込について

電子メールにて、以下の6項目をメール本文に、発表要約を添付書類にして、1月25日(金)迄に希望する会場の連絡先メールアドレスに送ってください。送り先と申込締切は「2012年度開催地区一覧」を参照のこと。所属大学の所在地にかかわらず、どの開催場所で発表しても構いませんが、JSiSE 正会員推薦者とあらかじめ相談しておいてください。

項目：①氏名(ふりがな) ②学校名 ③学部・学年 ④JSiSE 正会員である推薦者の所属および氏名  
⑤発表希望場所(北海道、関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州、沖縄のいずれか)  
⑥口頭発表希望 or ポスター発表希望(地区によっては無いところがあります。)

発表要約：200字程度(発表題目もつけておくこと)

### ◆発表の採否について

発表の採用・不採用については、実行委員会で発表要約を審査後、2月3日(日)迄に結果を通知します。発表希望者が多数の場合は、指導教員1名につき発表者を1名に限定させていただく場合があります。ご了承ください。

### ◆発表原稿と発表について

発表が採用された場合は、2月10日(日)迄に発表原稿を希望する会場の連絡先メールアドレスに e-mail に添付して送ってください。発表原稿は、

- ① フォント埋め込み済みの PDF に限ります。
- ② 原稿枚数はA4サイズで2頁以内です。
- ③ 原稿にページ数を入れないで下さい。
- ④ 原稿の発表タイトルは、最初に申請したタイトルから変更しないで下さい。

送り先と原稿提出締切は上記の「2012年度開催地区一覧」を参照のこと。発表原稿フォーマットは、JSiSE 全国大会発表フォーマットに従うものとし、実行委員長より提供します。発表時間は、研究発表1件につき20分(発表15分、質疑応答5分)の予定です。また、ポスター発表は、質疑応答を含めて1件につき5分程度の予定です。優秀な発表は、当日、学会長名にて表彰します。詳しくは、発表希望地区の実行委員長にご確認下さい。また発表原稿の題名、発表者名(共著者を含む)、発表者の所属、内容は、学会本部の Web サイトに1年程度、掲載(閲覧には簡単なパスワードが必要)します。

## 国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

### 2013年10月開催

#### ◆ICWL 2013 :

The 12th International Conference on Web-based Learning

- ・開催期間 : October 6-9, 2013
- ・開催地 : Kaohsiung, Taiwan
- ・URL : <http://icwl2013.tajen.edu.tw/>
- ・論文投稿スケジュール : Abstract submission deadline: April 8, 2013  
Paper submission deadline: April 15, 2013

### 2013年9月開催

#### ◆KES 2013 :

17th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems

- ・開催期間 : September 9-12, 2013
- ・開催地 : Kitakyushu, Japan
- ・URL : <http://kes2013.kesinternational.org>
- ・論文投稿スケジュール : Papers (General Sessions): March 1, 2013

### 2013年7月開催

#### ◆HCI International 2013: 15th International Conference on Human-Computer Interaction

- ・開催期間 : 21 - 26 July 2013
- ・開催地 : Las Vegas, Nevada, USA
- ・URL : <http://www.hcii2013.org/>
- ・論文投稿スケジュール : Abstracts for Papers in 800 words: Friday, 12 October 2012  
Abstracts for Posters in 300 words: Friday, 1 February 2013

#### ◆New Technology and User Experience for Next Educational Environment (Organized Session in HCI International 2013)

- ・URL : <http://www.stein.cite.tohoku.ac.jp/hcii2013-edu/>
- ・論文投稿スケジュール : Friday, 7 September 2012 with extended abstract of 800 words

#### ◆ICALT 2013: The 13th IEEE International Conference on Advanced Learning Technologies

- ・開催期間 : July 15-18, 2013
- ・開催地 : Beijing, China
- ・URL : <http://www.ask4research.info/icalt/2013/>
- ・論文投稿スケジュール : Full paper, Short paper, Poster: January 18, 2013

#### ◆AIED 2013: Artificial Intelligence in Education 2013

- ・開催期間 : July 9-13, 2013
- ・開催地 : Memphis, United States
- ・URL : <http://aied2013.memphis.edu/>
- ・論文投稿スケジュール: February 28, 2013

- ◆ EDM 2013: The 6th International Conference on Educational Data Mining
  - ・開催期間 : July 6-9, 2013
  - ・開催地 : Memphis, United States
  - ・URL : <https://sites.google.com/a/iis.memphis.edu/edm-2013-conference/>
  - ・論文投稿スケジュール : Full Papers, Posters: February 22, 2013

### 2013年 6月開催

- ◆ ICEL 2013: 8th International Conference on e-Learning
  - ・開催期間 : 27 - 28 June 2013
  - ・開催地 : Cape Town, South Africa
  - ・URL : <http://academic-conferences.org/icel/icel2013/icel13-call-papers.htm>
  - ・論文投稿スケジュール : Abstract deadline: 6 December 2012  
Full Paper deadline: 24 January 2013
  
- ◆ KES IIMSS 2013:  
6th International Conference on Intelligent Interactive Multimedia Systems and Services
  - ・開催期間 : 26 - 28 June 2013
  - ・開催地 : Sesimbra, Portugal
  - ・URL : <http://iimss-13.kesinternational.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Submission of Papers: 6 January 2013
  
- ◆ EdMedia 2013: World Conference on Educational Media and Technology
  - ・開催期間 : June 24-28, 2013
  - ・開催地 : Victoria, BC, Canada
  - ・URL : <http://www.aace.org/conf/edmedia/>
  - ・論文投稿スケジュール : Submissions Deadline: December 12, 2012
  
- ◆ CSCL 2013: 10th International Conference on Computer Supported Collaborative Learning
  - ・開催期間 : June 15-19, 2013
  - ・開催地 : University of Wisconsin, Madison, USA
  - ・URL : <http://www.isls.org/cscl2013/>
  - ・論文投稿スケジュール : Submission deadline (Full papers and short papers): November 2, 2012
  
- ◆ UMAP 2013: The 21st Conference on User Modeling, Adaptation, and Personalization
  - ・開催期間 : June 10-14, 2013
  - ・開催地 : Rome, Italy
  - ・URL : <http://www.umap2013.org/>
  - ・論文投稿スケジュール : Research Papers: January 14, 2013

### 2013年 5月開催

- ◆ COGNITIVE 2013 :  
The Fifth International Conference on Advanced Cognitive Technologies and Applications
  - ・開催期間 : May 27-June 1
  - ・開催地 : Valencia, Spain
  - ・URL : <http://www.iaria.org/conferences2013/COGNITIVE13.html>
  - ・論文投稿スケジュール : Regular Papers, Short Papers, Posters: December 30, 2012
  
- ◆ CSEDU 2013: 5th International Conference on Computer Supported Education
  - ・開催期間 : May 6 - 8, 2013
  - ・開催地 : Aachen, Germany
  - ・URL : <http://www.csedu.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Regular Paper Submission: November 13, 2012

# 新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

## ●新入会正会員・準会員

2012/9～2012/11

会員番号	名前	所属機関	所属部署	推薦者	会員種別	
JSiSE-A1203229	室田真男	東京工業大学	大学院社会理工学研究所		正会員	
JSiSE-A1203230	椋木雅之	京都大学	学術情報メディアセンター		正会員	
JSiSE-A1203231	金井猛徳	大阪府立大学	理学部		正会員	
JSiSE-A1203232	益川弘如	静岡大学 大学院	教育学研究科		正会員	
JSiSE-A1203233	高村秀史	日本福祉大学	全学教育センター		正会員	
					正会員	5
					準会員	0

## 事務局より

### ★☆☆年会費納付のお願い☆☆★

2012年度年会費の納付期限は、2012年9月末とさせていただきます。

まだ、ご入金がお済でない会員の皆様は、至急お納めいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

(期日を過ぎましても、随時受け付けております)

前年度以前の未納金が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、未納が3年度分を過ぎますと、規約により除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願い致します。ご不明な点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

**JSiSE 事務局 E-mail : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)**

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、変更届を事務局までご連絡ください。

ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

### ◎振込先◎

### ◎年会費のご案内◎

■銀行名 : ゆうちょ銀行 支店名 : 019 店  
 ■当座預金 : 0709632 ※電信振替 : 00180-6-709632  
 ■口座名義 : 教育システム情報学会

■銀行名 : 池田泉州銀行 支店名 : 上新庄支店  
 ■普通預金 : 13440  
 ■口座名義 : 教育システム情報学会 家本 修

■正会員 : 7,000 円  
 ■準会員 : 4,000 円  
 ■企業・団体会員 : 50,000 円  
 ■研究報告年間購読 : 4,000 円  
 ■入会金 : 1,000 円 (初年度のみ)

### ★☆☆年末年始休業のお知らせ☆☆★

下記の通り、年末年始の休業をお知らせいたします。

**2012年12月25日(火)～2013年1月4日(金)**

## 法人化検討委員会より

[ 法人化に向けての検討内容の概要報告: その2 ]

教育システム情報学会 法人化検討委員会

法人化に向けての検討内容などについて、前回 10 月号では「法人化への考え方」を報告しましたが、今回は「法人化後の組織構成」について簡単に報告します。

### 教育システム情報学会の法人化(一般社団法人)における組織構成

- ・現在、主たる体制組織として総会と理事・評議員会からなる形態から、社員総会と理事会からなる組織形態となる。
- ・社員総会は会員から選出された代表会員から構成され、学会の最終・最高決定機関となる(現在の総会がそれに対応している)。
- ・代表会員は正会員による選挙で正会員から選出される。
- ・理事会は学会の年間活動計画に基づいてその進行などを審議・推進する(現在の理事・評議員会がそれに対応している)。
- ・現在の評議員はなくなる。
- ・支部は学会本部の一機能として活動し、基本的には本部の会計事項、活動事項の体系の中で活動は処理される。

## 新 入 会 員 募 集

教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニューズレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

### ■お申込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会Webページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので (PDFファイル) ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXか、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料・その場で、学会誌最新刊を進呈**させて頂くというキャンペーンを行っております。もちろん、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

### ■学会事務局宛■

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号

教育システム情報学会事務局 宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)